



高感度な3人が映画の魅力进行分析

Mr.インクレディブル 家族を愛する元スーパー・ヒーロー。猛スピードの電車も止まれるメガ・パワーの持ち主。サラリーマンとして働きながら、現役カムバックを願う。

12月4日(土)、いよいよ公開を迎えるディズニー/ピクサー最新作「Mr.インクレディブル」。スーパー・ヒーローの世界を描いた本作は、そのスタイリッシュな世界観が大きな特徴。インクレ特集、第2弾の今回は、高感度なセンスが求められる職業の3人に、作品の魅力を聞きました。



Mr.インクレディブル
12月4日(土)から
梅田ピカデリーほかで公開

スタイリッシュな大人のヒーロー・ムービー誕生

ブエナ ビスタ インターナショナル ジャパン

歴代のディズニー/ピクサー作品とは、ひと味違う世界を
15年前まで、人気No.1を誇っていたスーパー・ヒーロー、Mr.インクレディブル。しかし、あまりのパワーが、時に一般市民にダメージを与えたため、政府はスーパー・ヒーロー制度を廃止。Mr.インクレディブルは保険会社のサラリーマン・ボブとして生活する。



ヴァイオレット
インクレディブル家の長女。特殊なバリアなどのスーパー・パワーを持つが、普通の恋愛ができないと悩んでいる。

インクレディブル夫人
Mr.インクレディブルと職場結婚し、スーパー・レディを引退。伸縮自在のボディを持つが、家族との平穏な毎日を望んでいる。

ジャック・ジャック
インクレディブル家の次男。現在、家族の中でただ一人、特殊能力に目覚めていない。

ダッシュ
インクレディブル家の長男。ビデオカメラでも捕らえられない超高速の足を持つが、母親にパワーの使用を禁じられている。

T.C/タイムレスコンフォート南堀江店
西澤信祐さん
「T.C/タイムレスコンフォート南堀江店」で2階の家具・インテリア売場を担当。

「T.C/タイムレスコンフォート南堀江店」で2階の家具・インテリア売場を担当。

奇抜で斬新なアイデアに驚かされる
フルCGの映画は、表情のリアリティーに物足りなさがあるように思えて、実は、あまり見ていなかったんですが、この映画で固定概念が覆されました(笑)。本当によくできた映画です。まず、アイデアが斬新。家族一人ひとりの異なるパワーを組み合わせるピンチを切り抜けていくというストーリーも面白いし、その闘い方も奇抜でテンポがいい。「こんなによく考えつくなあ」と、クリエイターの才能に驚かされ、全く飽きない2時間でした。仕事柄、どんな映画を見ても、やはり内装とかインテリアに目がいくんですが、この映画では、そういう直接的な部分よりも、全編にあふれるアイデアに刺激を受けましたね。自分ももっと、あっと驚く何かをしなければいけないと。でも、驚かせるだけじゃダメで、しっくりなじむことも大切。この映画のように、そういうものが出るといいと思います。

イラストレーター
千秋育子さん
独特のタッチと色彩で、広告雑誌など幅広い分野で活躍中。代表作は、ユーミンのコンサートグッズなどが。

独特のタッチと色彩で、広告雑誌など幅広い分野で活躍中。代表作は、ユーミンのコンサートグッズなどが。

コレじゃなきゃダメ、の絶妙な色使い
イラストレーターという仕事柄、映画を見るときもつい、配色をチェックしちゃうんですが、「Mr.インクレディブル」では、色使いに一切妥協がないんです。例えば、正体不明の美女ミラージュ(写真左下)。彼女の褐色の肌、シルバーの髪、紫のドレスという組み合わせなんか、最高にカッコいいですね。肌や髪の色が、この組み合わせだからオシャレで、確か、某一流ブランドのミュージックも同じ組み合わせをしていたはず。そういうのをしっかりつかんでいるのが、さすがです。物語も、単純なストーリーじゃないけれど、ヒーロー映画らしい夢もあって...と、とてもよくできている。「自分のいいところを、伸ばしていけばいいんだよ」というメッセージを受け取って、何だか明るい気分になりました。カッコいいインクレディブル夫人にも、ぜひ注目してください。

ユナイテッド アローズ 梅田店
細井立矢さん
「ユナイテッド アローズ 梅田店」でメンズを担当。

スタイリングの仕事に通じる世界観
Mr.インクレディブルは、「世界を救いたい」という思いを抑えきれなくなったとき、一番大切なものの存在に気づいて、それを守ろうとする。本当の意味でスーパー・ヒーローになったその姿に、すごく共感できました。仕事や人生って、いつも順風満帆じゃないし、みんな日々葛藤しながら生きていると思うんです。でも、守るべきものがあれば、夢に向かって力が出るし、それが「その人らしさ」にもつながるはず。スタイリングの仕事に通じる何かを感じて、パワーをもらいました(笑)。キャラクターが等身大の魅力を持つ一方で、建物や衣装は非常にスタイリッシュ。特に、レッドのコスチュームなんて、本物のヒーローしか似合わない色だし、デザインも洗練されている。ちなみに、個人的には、フロンソ(写真右下)が好きですね。自分もサーフィンをやるので、彼みたいに滑りながらスーパー・パワーを発揮できるならいいなあ(笑)。

